令和５年度学校評価（保護者）の結果及び改善策

１　評価尺度

４：十分達成できている　　３：どちらかというと達成できている
２：どちらかというと達成できていない　　１：ほとんど達成できていない

２　評価結果　（　）内は、昨年の数値

１　学校経営　：３．４（３．４）　　２　教育活動：３．５（３．５）
３　医療的ケア：３．６（３．５）　　４　情報提供：３．３（３．４）
５　教育環境　：３．５（３．６）　　６　安全管理：３．５（３．５）
７　理解啓発　：３．４（３．５）

３　課題項目抽出の基準

・評価平均が前年度から０．５ポイント以上下がった項目・・・なし
・１及び２の評価が１０％以上あった項目・・・No.8、13、21
・改善を求める意見があった項目・・・No.1、3、5、6、7、8、11、12、13、14、15、17、20、21、22

４　改善策検討方針

上記の基準及び保護者の意見を踏まえ改善策を職員全員で検討し、次年度の取組に生かす。

５　次年度に向けた改善策（以下改善策）を検討する事項

（１）進路についての情報交換や、必要な情報の提供
（２）担任間で共通理解した指導の充実

６　改善策

（１）　<u>進路についての情報交換や、必要な情報の提供</u>

① 進路に関する希望や不安などを丁寧に聞き取り、担任間で共有したのち情報を提供するよう努める。
② 進路に関する資料や情報を充実させ、いつでも誰でも閲覧できるようにする。
③ 進路についての研修や報告会、先輩の話を聞く会などに保護者の参加を呼び掛け、情報交換や情報提供の場とする。

（２）　<u>担任間で共通理解した指導の充実</u>

① 学部や学年、学級内の目標や経営方針、手立て、配慮等を担任間、授業担当者間で共有するとともに、学級通信やホームページなどで分かりやすく発信する。
② 保護者からの連絡や相談をクラス内で共有する方法やツールを工夫し、担任間で情報共有するとともに、部主事や管理職に報告することを徹底する。
③ 児童生徒の体調や身体に関すること、情緒面についてはさらに丁寧に聴き取り、素早く情報を共有するとともに、より細やかに対応する。